



# ピーマンのウイルス病が増加しています。注意！

鹿嶋神栖地域農業振興協議会

ピーマンのウイルス病は、感染力が強く、治療法がないため、早期発見と診断、感染株の適正処理が、まん延防止のために重要です。

## 黄化えそ病（ノーテン病）とモザイク病（バイラス）の症状

病名	黄化えそ病 (ノーテン病)	モザイク病 (バイラス)
症状	 <p>生長点付近の葉が黄化し縮れる。 リング状の褐色斑点（写真円内）を生じる。</p>	 <p>生長点付近の葉がまだら(モザイク症状、写真円内)になる。リング状褐色斑点は生じない。</p>
伝染方法	アザミウマ類の吸汁により伝染	接触伝染（ハサミ、手など）、 土壌伝染
発見したら	速やかに抜根し、ビニール袋等に入れハウス外に出す。 抜根株は野積みしない。	キットで診断し、対策・処分方法を説明します。速やかに普及センターか最寄りの農協へ。
診断に迷ったら	普及センターあるいは最寄りの農協へご連絡ください。	

連絡先：

鹿行農林事務所 経営・普及部門：0291-33-6198

神栖駐在：0299-92-3638

なめがたしおさい農協

：最寄りの営農センター